

平成 28 年度東京都手話通訳者等養成講習会
手話指導者養成クラス（中途失聴・難聴者向け手話指導）
受講生選考試験・一次試験筆記問題

1 下記の文章の内容が正しいものには○、間違っているものには×を付けなさい。

1. 感音性難聴の場合、聞こえの改善には補聴器が有効である。
2. 一旦死滅した内耳有毛細胞は再生しないといわれている。
3. 1m 離れた所からの通常の会話音は約 60 デシベルである。
4. 我が国の聴覚障害の身体障害者手帳保持者は約 34 万人である。
5. ろう者は中途失聴・難聴者より聴能をよく利用する。

2 下記の文章の空欄にあてはまる語句の番号を記入しなさい。

1. 聴覚障害者の自立と社会参加のためには、本人のコミュニケーション学習と社会の（ a ）が求められる。
2. 補聴器の役割としては、（ b ）の聴取、自分の発声の聴取、環境音の聴取がある。
3. 人工内耳とは聞こえの神経を音の代わりに（ c ）で刺激し、脳で音やことばの意味を理解することができる装置である。
4. 中途失聴・難聴者対象の手話講習会は、健聴の（ d ）の参加も認めているところが多く、講習会の目的は中途失聴・難聴者のコミュニケーション手段としての手話の学習にある。
5. 読話とは（ e ）とは異なった独自の口形読取技術である。

①コミュニケーション学習 ②コミュニケーション支援 ③会話音 ④環境音
⑤人工内耳 ⑥電気 ⑦家族 ⑧磁気 ⑨聴覚口話法 ⑩読唇術 ⑪友人

3 1. 世界の出来事で、年代が古い順に 1 から 5 の番号を記入しなさい。

国連障害者権利条約
世界人権宣言
女子（女性）差別撤廃条約
国際人権規約
児童（子ども）の権利条約

2. 日本の出来事で、年代が古い順に 1 から 5 の番号を記入しなさい。

障害者総合支援法成立
介護保険制度開始
障害者自立支援法成立
支援費制度開始
障がい者制度改革推進本部の設置

4 次の事柄にかかわる人物を下の A～J の中から選びその記号を記入しなさい。

1. アメリカ手話の指文字をもとに、日本の指文字の原型を考案した。
2. 「口話法」によるろう児教育を提唱した、ドイツの聾啞教育の先駆者。
3. 世界で初めてのろう学校をパリで開き、手話を使った教育を始めた。
4. 英国留学から帰国後、盲啞学校創設の建白書を太政官に提出した。
5. アメリカ・ワシントン DC に所在する聴覚障害者のための大学の初代校長。

A 西川吉之助

B グラハム・ベル

C 山尾庸三

D シャルル・ミシエル・ド・レペ

E 高橋潔

F ザムエル・ハイニッケ

G 大曾根源助

H エドワード・マイナー・ギャローデット

I 古河太四郎

J オリン・コーネット

5 次の文の () にあてはまる最も適切な語句を下の A～O の中から選び、文を完成させてください。

1. 社会福祉法人全国手話研修センター 日本手話研究所は、(①)からの委託を受けて標準手話の確定・普及に取り組んでいる。
2. 東京都が主催する中途失聴者・難聴者のための手話講習会が開講したのは(②)、東京都障害者福祉会館の開館と同時のスタートであった。
3. (③)聾学校は、1968年に音声日本語と手話表現を同時に行う「同時法」による教育法を開始した。
4. 1880年に開催された「第2回世界ろう教育国際会議(④)」で議決した口話教育を推奨する決議は、後に日本の聴覚障害児教育にも影響を与えた。
5. 「手話言語法の制定を求める意見書」の採択率は、2016年3月には、国内1788の全地方議会の100%に達した。また、(⑤)県が全国に先駆けて制定した「手話言語条例」の制定も各自治体で加速している。

A バンクーバー会議

B 島根

C 栃木県立

D 1975

E 文部科学省

F 鳥取

G 厚生労働省

H ミラノ会議

I 静岡県立沼津

J 1985

読み取り 1 問 「年をとるとのこと」

年をとって悲しく思うことの一つに、新しい物の名前を覚えられないことがあります。特に、カタカナの名前はお手上げです。新しい名前が覚えられないのは、古い記憶で頭が一杯で新しい物を入れる隙間がないからでしょう。

過去の記憶には忘れてしまいたいことも沢山あるのに、いつまでも記憶に残っていて困りものです。でも、年をとって悲しいことばかりかという、逆に良かったな、と思うこともありますね。例えば、若いときは耳にしてもなんとも思わなかった諺などを、しみじみと味わえるようになったことです。

最近、なるほど！と深く感じ入った諺に「過ぎたるは及ばざるがごとし」がありました。この意味は「やり過ぎは、やり足りないことと同じ。何事もほどほどに」という意味だと思いますが、あらためて、おしゃべりでお節介な自分の性格を振り返り、何事もほどほどに・・・と自分に言い聞かせ深く反省したものです。

■あてはまる番号を下の枠に書きなさい。

- (1) 年をとって特に覚えられないものは何でしょう。
 - ① 諺
 - ② 人の名前
 - ③ カタカナの名前

- (2) 覚えられない理由は何と書いていましたか。
 - ① 忙しくて新しい物を覚える時間がないから。
 - ② 古い記憶で頭がいっぱいで新しい物を入れる隙間がないから。
 - ③ 若いときと比べて記憶力が衰えているから。

- (3) 最近、なるほど！と感じ入った諺の意味は何ですか。
 - ① 「言い過ぎることは、効果が及ばない。言い過ぎに注意を。」
 - ② 「やり過ぎることは、やり足りないより良い。何事も一生懸命に。」
 - ③ 「やり過ぎることは、やり足りないことと同じ。何事もほどほどに。」

- (4) この人の性格は、どのような性格ですか。
 - ① おしゃべりでお節介
 - ② おしゃべりでわがまま
 - ③ おしゃべりで慌て者

- (5) 年をとるということを、この人はどのように感じていますか。
 - ① ものが覚えられないなど悲しいことばかりである。
 - ② 悲しいことばかりではなく良いこともあると気づいた。
 - ③ 良いことが多いが、反省しながら生きることが大切と思った。

読み取り 2 問 「補聴器のこと」

日本補聴器工業会が 2015 年に行った調査によると、日本国内で難聴者の割合は、65 歳～74 歳で 18%、74 歳以上では 42% だそうです。

ところが 65 歳以上の難聴者で、補聴器を使う人は 15% だけ。

欧米に比べると普及率がとても低いです。理由は色々あると思いますが、聞こえないことで、自分だけ会話に入れないのは辛いことです。是非、補聴器を試して欲しい。

購入の際には、家族も一緒にお店に行くことをお勧めします。

補聴器を付けてもすぐに聞こえるわけではないので家族の協力が必要なのです。家族には「大声は駄目」「早口も駄目」「言葉と言葉の間に、間を置いて」話すようお願いしましょう。

補聴器もだいぶおしゃれになってきました。昔はベージュ色が主流でしたが、最近はがらりと変わって、今はベージュを選ぶ人は殆どいない。80 代の女性に一番人気はルビー色だそうです。

今や、補聴器利用者の気持ちも隠す物ではなく見せる物に変わってきているのですね。

■ あてはまる番号を下の枠に書きなさい。

- (1) 74 歳以上での難聴者の割合は何%でしょう。
 - ① 24%
 - ② 32%
 - ③ 42%

- (2) 65 歳以上の難聴者で補聴器を使う人の割合は何%でしょう。
 - ① 10%
 - ② 15%
 - ③ 25%

- (3) 補聴器購入の際に勧めていることは何でしょう。
 - ① あわてずによく考えて購入すること。
 - ② 家族の意見をよく聞いて購入すること。
 - ③ 家族と一緒にお店に行くこと。

- (4) 80 代の女性に人気のある補聴器の色は何ですか。
 - ① ピンク
 - ② ルビー色
 - ③ ムラサキ色

- (5) 今や、補聴器利用者の気持ちはどのように変わっているのでしょうか。
 - ① たくさんの機能を求めるようになった。
 - ② 聞こえよりもおしゃれが大事。
 - ③ 隠すものではなく見せるもの。

平成 28 年度受講生選考試験 二次 面接問題

手話指導者養成クラス（中途失聴・難聴者向け手話指導）

試験官は受験者に対し、以下のテーマを手話で伝えます。

1. 中途失聴者・難聴者の受講生が、手話を学ぶに当たり、不安に思うことは、どんなことだと思いますか？
～それに対してあなたは、どのような配慮をしますか？
2. 中途失聴者・難聴者対象手話講習会で指導するにあたり、一番気を付けたいことは何ですか？ ～それは何故ですか？
3. 中途失聴者・難聴者の手話講習会はどんな意味があると思いますか？
4. 中途失聴者・難聴者の手話とろう者の手話の違いはどのようなことだと思いますか？
5. どうして中途失聴者・難聴者への指導者になろうと思ったのですか？
6. 中途失聴者・難聴者に対してどのような指導者になりたいですか？